



いのほろ

9

平成23年9月
No.79



主な内容

《ミニ特集》市内の放射線 放射線量等測定値	2~5
募集 行政改革への提案	6
新しい農業委員が決まりました	7
ご存じですか 付加年金制度	8
住民基本台帳の閲覧状況の公表	9
ヴァンフォーレ甲府 上野原市サンクスデー	9
市長室だより／飛び出せ、市長室！	10
くらしのガイド	14~17



古民家でハープ演奏 ♪ ♪

市内の放射線 放射線量等測定値

みなさんは、3月11日に発生した東日本大震災にともなう福島第一原発事故により、放射線や放射性物質（放射能）などへの関心が高いと思います。

市は、放射線の影響を独自調査するため、放射線の測定器を購入し（右の写真）、帝京科学大学と連携して、測定する予定です。測定器は、9月中に納入される予定ですので、納入されしだい、市内の放射線量を測定していきます。

また、測定した数値は、ホームページ等でお知らせします。

なお、山梨県や市が市内で実施した放射線量等の測定結果は、表のとおりです。



◆市で発注している測定器
[©2011 HORIBA, Ltd. All rights reserved.]

市内の放射線等測定結果

◆①市内空間放射線量測定検査（単位：マイクロシーベルト/毎時）

実施場所	実施日	時間	地上1m	地上5cm
上野原市役所	6月22日（水）	午前11時10分 ～11時22分	0.040	0.040
上野原小学校	7月26日（火）	午前10時30分 ～10時40分	0.050	0.050
コモアしおつ （風の公園）	7月26日（火）	午前10時55分 ～11時05分	0.038	0.039
秋山保育所	7月26日（火）	午後0時55分 ～1時05分	0.049	0.050
西原小学校	7月26日（火）	午後1時50分 ～2時00分	0.071	0.069

※測定値は、1時間当たりの値です。例えば、西原小学校の測定値を1年間の値に換算すると $0.071 (\mu\text{Sv/h}) \times 24 (\text{時間}) \times 365 (\text{日}) = \text{約}622 (\mu\text{Sv/年})$ となります。また、単位をマイクロシーベルト (μSv) からミリシーベルト (mSv) に直すと $\text{約}0.62 (\text{mSv/年})$ であるため、一般公衆の線量限度年間1ミリシーベルト以下（自然放射線、医療による放射線は含みません）であることがわかります。

※問い合わせ 生活環境課生活環境担当（☎62-3114）

放射線量等は
基準値以下です

測定結果をみれば分かるとおり、市内では、健康に影響を与える放射線量等は測定されていません。しかし、放射線量は、状況により変動しますので、

みなさんも、市や県、文部科学省などのホームページなどで測定結果等を確認してみてください。
市では、今後も定期的に測定し、放射線量等の推移を監視していきます。万が一、何らかの大きな変化が生じた場合は、速やかにみなさんにお知らせし、対応を図っていきます。

◆②市内農産物放射能濃度測定検査（単位：ベクレル/キログラム）

採取場所	採取日	検体名	核種	測定値	暫定規制値等
秋山地区	7月4日(月)	ジャガイモ (男爵)	放射性 ヨウ素	未検出	2000
			放射性 セシウム	未検出	500
甲東地区	7月20日(水)	空芯菜 (葉物)	放射性 ヨウ素	未検出	2000
			放射性 セシウム	未検出	500

※未検出とは、10Bq/kg未満のことです（検出下限値10Bq/kg）。

※問い合わせ 経済課農村地域づくり担当（☎62-3119）

◆③市内小学校校庭土壌測定検査（単位：ベクレル/キログラム）

実施場所	実施日	時間	測定結果			
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム136	セシウム137
上野原小学校 第2グラウンド	7月29日(金)	午前9時54分	不検出 (10未満)	11	不検出 (10未満)	16
大鶴小学校 校庭中心	7月29日(金)	午前10時19分	不検出 (10未満)	18	不検出 (10未満)	21
上野原西小学校 校庭中心	7月29日(金)	午前10時46分	不検出 (10未満)	49	不検出 (10未満)	53

※問い合わせ 教育学習課学校教育担当（☎62-3409）

◆④市内放射性セシウム濃度測定検査（単位：ベクレル/キログラム）

実施場所	実施日	時間	測定値	暫定規制値等
上野原市 クリーンセンター	7月7日(木)	午前10時55分	焼却灰 112.7	8000
	7月7日(木)	午前11時05分	飛灰 501	8000

※問い合わせ 生活環境課クリーンセンター担当（☎63-5353）

◆⑤学校プール放射性物質測定検査（単位：ベクレル/キログラム）

実施場所	実施日	時間	測定結果		
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
上野原西小学校	6月13日(月)	午後1時10分	不検出	不検出	不検出
上野原小学校	6月13日(月)	午後1時40分	不検出	不検出	不検出
西原小学校	6月20日(月)	午前11時40分	不検出	不検出	不検出
秋山小学校	6月20日(月)	午後1時10分	不検出	不検出	不検出

※問い合わせ 教育学習課学校教育担当（☎62-3409）

測定値は、どれも一般公衆の線量限度や暫定規制値等を大幅に下回っているよじやな。



※上記測定検査②・③の測定委託は、(株)山梨県環境科学検査センターへ行い、(株)島津テクノリサーチが分析しました。

※上記測定検査⑤の測定委託は、(株)環境計量センター山梨検査所へ行い、(財)九州環境管理協会が分析しました。

※上記測定検査②・③・④・⑤の測定方法は、ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーです。

※上記測定検査④の検査機関は、住重試験検査株式会社放射線管理サービスセンターです。

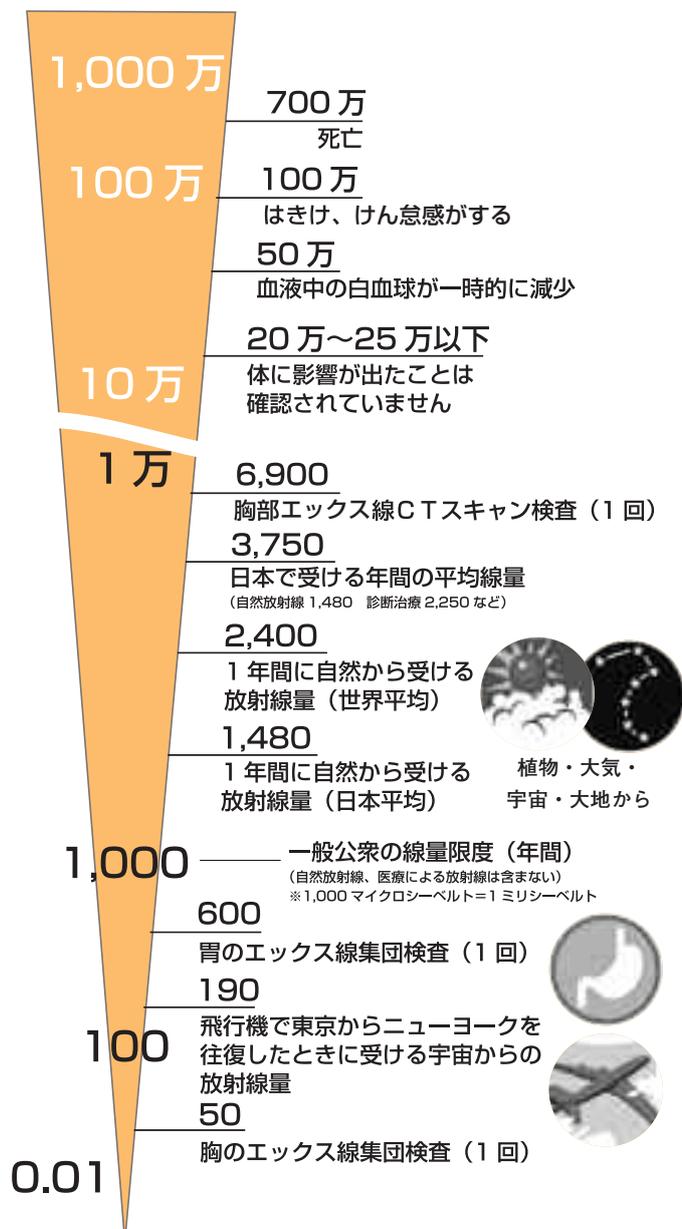
※暫定規制値等とは、原子力安全委員会により示された飲食物の摂取制限に関する指標値で、これを上回る食品については、食品衛生法第6条第2号に当たるものとして食用に供されることがないように規制されています。

放射線を学ぼう

放射線を受けた量と体への影響

単位：マイクロシーベルト

(出典：文部科学省HP「放射線と安全確保」)



前ページでは、市内の放射線量等が国の定める基準値以下であったことをお知らせしました。ただ、このミニ特集のなかや新聞、テレビなどでもよく耳にする測定値の単位や用語がよく分らないという方も多々と思います。そこで、こうした用語などの説明と人体への影響について説明します。

放射線と放射能ってなに？

福島第一原発事故にともない、みなさんは「放射線」「放射能」などの言葉をよく耳にすると思います。ここでは、それぞれの違いを簡単に説明します。

「放射線」とは、「波長が短い電磁波」および「高速で動く粒子」のことで、簡単に言うと光線のようなものです。

また、放射線を出す物質を「放射性物質」といい、放射線を出す能力を「放射能」といいます。「放射線」には、代表的なものとし

てアルファ線やベータ線、ガンマ線の3種類がありますが、その他に、エックス線、中性子線、重粒子線など様々な種類があります。

放射線は、それぞれの性質を利用して医療、工業、学術研究などに利用されています。

ベクレルとシーベルトの違いは？

新聞やテレビなどで、放射線の量や強さをシーベルト、ベクレルという単位で表しています。

どちらもあまり聞いたことがない単位であるため、どのくらいの数値が危険なのかよくわからないと思います。

ここでは、これらの単位の違いを簡単に説明します。(図1)

シーベルト(Sv)とは、生物が放射線を受けたときの影響を表す単位です。

ベクレル(Bq)とは、放射性物質が持つ放射線の強さを表します。また、1秒間に放射線を出して壊れる原子核の数を表す単位で、土壌や食べ物、水などに含まれる放射性物質の量を調べる時などに使う単位です。

また、ベクレルの数値が高い放射線を発するものがあるため、それから遠ざかれば人への影響は弱くなるのでシーベルトの数値は低くなります。

(図1)

ベクレルとシーベルトの違い



- シーベルト (Sv)：放射線によって人体がどれだけ影響を受けたかを表す単位。
 - ベクレル (Bq)：1秒間に放射線を出して壊れる原子核の数を表す単位。土壌や食物、水などに含まれる放射性物質の量を調べるときなどに使う単位。
 - 「マイクロ」とは「ミリ」の1000分の1。1マイクロシーベルトは、1シーベルトの100万分の1です。1シーベルト(Sv)=1000ミリシーベルト(mSv)=100万マイクロシーベルト(μSv)
- (日本原子力研究開発機構「放射線ってなんだろう」)

※参考資料 (出典)

- ・文部科学省HP「放射線と安全確保」
- ・日本原子力研究開発機構「放射線ってなんだろう」
- ・資源エネルギー庁「原子力2010」
- ・放射線医学総合研究所HP

※参考ホームページ

- ・文部科学省HPアドレス <http://www.mext.go.jp/>
- ・厚生労働省HPアドレス <http://www.mhlw.go.jp/>
- ・山梨県HPアドレス <http://www.pref.yamanashi.jp/>
- ・日本原子力研究開発機構HPアドレス <http://www.jaea.go.jp/>
- ・放射線医学総合研究所HPアドレス <http://www.nirs.go.jp/rd/faq/radiology.shtml>

※放射線を学ぼう

「放射線を学ぼう」では、用語等の説明について簡単な内容にとどめています。詳しくは、上記ホームページなどで内容を確認し、正しく理解して、日常生活に活かしていきましょう。

《表紙写真右下ロゴマーク説明》

このロゴマークは、全国の広報担当者有志が、「被災地のみなさんは日本の誇りです！だからみんなが応援しています」というエールを広報誌等とおして被災地に送り復興の力にしてもらおうというProud!Japan (プライド！ジャパン)運動で使われているロゴマークです。

私たちは普段どのくらい放射線を浴びているの？

みなさんの身の回りには天然の放射性物質があります。

実は、みなさんも、これらの物質から常に放射線を浴びています。

また、このような放射線の他に、宇宙から地球に降り注いでいる宇宙線もあります。さらに、食物や地面にも放射性物質が含まれており、常に低い量ではありますが放射線(自然放射線)の影響を受けています。また、病院での診断などからも人工

の放射線(人工放射線)を浴びています。なお、自然放射線も人工放射線も人体への影響は全く同じです。私たちが1年間に自然から被ばくする放射線量は、地域によって差がありますが、年間約2.4ミリシーベルトであると言われています。(図2)

放射線による身体への影響は？

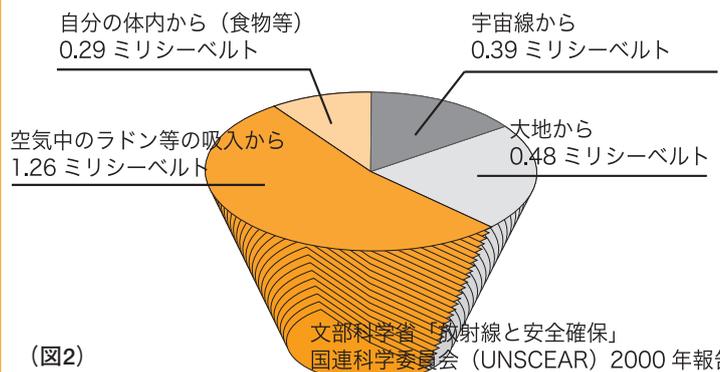
人体が放射線を浴びると、人体の正常な細胞を壊したり傷付けたりします。線量が低い場合は、身体の修復作

用や回復機能により修復されますが、修復されなかった場合は、放射線障害が発生すると言われています。

国は、国際放射線防護委員会(ICRP)の勧告のもとに定められた法令の管理基準として、一般公衆の線量限度を1ミリシーベルト以下と定めています(自然放射線、医療による放射線は含みません)。

しかし、この基準を超えた放射線を浴びても、すぐに放射線障害がでるとは言い切れず、また、この基準より低いからといって安全というわけでもないのが現状のようです。

私たちは1人当たり1年間に約2.4ミリシーベルト(世界平均)の自然放射線を受けています。



(図2)

募集

行政改革への提案

地方自治体を取り巻く状況は日々激しく変化し、各地方自治体にはその対応能力が問われています。市でも、「安心・安全なまちづくり」の実現に向け、住民福祉の推進や生活基盤の整備など様々な施策を展開していますが、社会情勢の変化に対応した、簡素にして効率的な市政の実現を、これまで以上に推進していく必要があります。



行政改革推進委員会の委員が委嘱されました

市長の諮問に応じて上野原市の行政改革に関する重要事項を調査審議する行政改革推進委員会の委員が委嘱されました。

今年度は、行政改革大綱等の策定について、ご意見をいただくこととしています。

青木光昭【会長】

保坂正英【会長職務代理】

植松正弘

榎本保雄

尾形重寅

中村道子

服部光雄

守屋博文

渡邊英治

(敬称略、順不同)

安心安全な

まちづくりの実現に向けて

市では、今年度中に平成24年度から5年間の行政改革大綱やその実施計画を策定し、積極的に行政改革を展開していくこととしました。

策定にあたっては、市役所の内部組織である「行政改革推進本部」が中心となって検討を進めますが、市職員ではない方で構成する「行政改革推進委員会」のご意見や市民のみなさんからのご提案を参考にしながら、原案作成を進めます。

みなさんから行政改革への提案を募集します

次のテーマの中から、みなさんが日ごろ思っていること、感じていることなどを提案としてお寄せください。

●募集テーマ

①住民サービスの向上方策について

②歳入の増加方策について

③経費の節減、事業の効率化方策について

④その他行政改革について

●応募期限 10月31日(月)

●応募方法 任意の様式に選択テーマと提案内容、性別、年齢、居住地区を明記し(氏名・住所等は任意で記載)、次のいずれかの方法でご提案ください。

①直接持参 市役所企画課または秋山支所・各出張所へ持参

②郵送 〒409-0192 上野原市上野原3832番地へ郵送

③ファックス (☎62-5333)へ送信

④電子メール メールアドレス

kikaku@city.uenohara.lg.jpへ送信

※いずれの場合も、あて先は

「企画課政策推進担当」あて
●その他 提案内容については、行政改革大綱やその実施計画の策定の参考にさせていただきますが、それぞれの提案に対する回答等はいりませんのでご了承願います。なお、行政改革大綱(案)と実施計画(案)が作成された後、パブリックコメント(市民意見提出制度)を実施します。

●問い合わせ企画課政策推進担当 (☎62-3118)

新しい 農業委員が 決まりました

任期満了にともなう上野原市農業委員会委員一般選挙が7月3日告示され、選挙で選出される定数15人に対し、立候補者が同数となり無投票により当選しました。

任期満了にともなう上野原市農業委員会委員一般選挙が7月10日に執行され、15人の方が当選しました。

また、市長により5人の委員（農業協同組合、農業共済組合および土地改良区からの推薦による委員各1人、市議会からの推薦による委員2人）が選任されました。

任期は平成23年7月20日から平成26年7月19日までの3年間です。

新しく当選・選任された20人の委員のみなさんをご紹介します。

●問い合わせ

市農業委員会（経済課内）（☎62-3119）

新しく当選・選任され委員になったみなさん（敬称略・議席順）



【大目地区】
大神田良行（61）



【大目地区】
水越旭祝（76）



【甲東地区】
守屋利行（64）



【甲東地区】
曾根英夫（72）



【巖地区】
小山浩（71）



【巖地区】
岡本房雄（72）



【大鶴地区】
磯部年太郎（74）



【大鶴地区】
古屋 實（76）



【島田地区】
足立一男（69）



【島田地区】
平本 貢（65）



【秋山地区】
佐藤美治（63）



【秋山地区】
関戸嘉彦（74）



【秋山地区】
原田秀一（61）



【上野原地区】
片伊木清治（70）



【上野原地区】
守屋 武（70）



【上野原地区】
水越一行（70）



【桐原地区】
鷹取秀雄（72）



【桐原地区】
海上俊臣（70）



【西原地区】
歌田久徳（57）



【西原地区】
奈良和雄（70）

農業委員とは
農業委員は、法律によって市町村に設置が義務付けられている行政委員会の委員で、選挙委員、選任委員により構成され、農政の普及促進を図ります。

ご存じですか

付加年金制度

みなさんは、老後の生活のために、少しでも多くの年金が受給できるとお考えではないでしょうか？

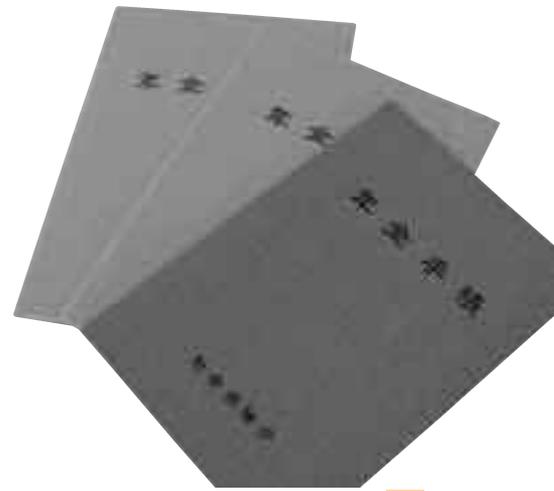
平成23年度の老齢基礎年金の受給額は、40年間保険料を納めた場合の満額で78万8900円(年額)ですが、より多くの年金を老後に受けたいと考えている方のために、付加年金制度があります。



付加年金制度とは…

付加年金制度とは、毎月の保険料(平成23年度は1万5020円)に、上乗せして保険料(付加保険料)を納付すると、老齢基礎年金に上乗せして付加年金が支給されるしくみです。

厚生年金などの被用者年金制度に加入している方は、報酬によって保険料や給付額が増減しますが、自営業者やフリーで仕事をしている方など第1号被保険者の場合は、保険料と給付(老齢基礎年金)額が定額になっています。※将来の生活設計に合わせて上乗せの年金を考えている第1号被保険者の方は、付加保険料の他にも、公的な



金制度である国民年金基金の制度があります。

※上乗せ制度の保険料は、国民年金保険料と同じく全額が社会保険料控除の対象となります。

付加保険料の額は…

付加保険料の額は1か月400円です。付加保険料を納付できるのは、国民年金の第1号被保険者または任意加入被保険者の方です。

※保険料の免除または納付猶予を受けている方や国民年金基金に加入している方は、付加保険料を納めることはできません。

付加年金額は…

《付加年金額の計算方法》

年金額Ⅱ 200円×付加保険料納付月数
(65歳から老齢基礎年金を受給する場合)

保険料月額400円に対して、年金額は年200円です。65歳から年金を受給した場合、2年間で付加保険料相当分の年金を受け取ることができます。

また、老齢基礎年金を65歳より前に繰上げ受給、または66歳より後に繰下げ受給する場合には、付加年金額も老齢基礎年金の減額率・増額率に応じて減額・増額されます。

納付手続きは…

印鑑・年金手帳をお持ちになり、市民課国保年金担当、または秋山支所・各出張所で行ってください。

国民年金基金の加入については、山梨県国民年金基金(☎0120-654192)にお問い合わせください。また、市役所にパンフレットを用意しておりますのでご利用ください。

●問い合わせ

・市民課国保年金担当(☎62-3112)
・日本年金機構大月年金事務所(☎22-3811)

住民基本台帳の閲覧状況の公表

市では、住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の閲覧および住民票の写しなどの交付に関する省令第3条の規定に基づき、住民基本台帳の閲覧状況を公表します。

●問い合わせ・市民課窓口担当（☎62-3112）

閲覧期間 平成22年8月1日～平成23年7月31日

申出者の氏名 (法人の場合はその名称および代表者又は管理人の氏名)	利用目的の概要	閲覧の年月日	閲覧にかかわる 住民の範囲
株式会社 流通研究所 代表取締役 鈿持雅幸	山梨県で実施する男女共同参画に関する県民意識・実態調査のため	平成22年9月30日	山梨県内在住の20歳以上の男女県民3000人（上野原市民90人）
株式会社 流通研究所 代表取締役 鈿持雅幸	山梨県で実施する「県民購買行動実態調査」の標本抽出のため	平成22年12月6日	上野原市内在住の16歳以上の男女150人
社団法人 中央調査社 会長 中田正博	テレビなどのメディア利用についての調査実施のための対象者抽出のため	平成23年4月13日	上野原地区に在住の7歳以上の男女12件
NHK甲府放送局放送部 部長 粟生田修彦	「6月全国個人視聴率調査」実施のため	平成23年5月17日	棚頭・矢坪・談合坂・新田・犬目・恋塚・大沢・大田地区の平成16年生まれまでの12人
株式会社 サーベイリサーチセンター静岡事務所長 北崎聖二	「山梨県消費生活に係る県民意識調査」にともなう対象者抽出のため	平成23年6月15日	上野原市に在住する20歳以上の男女63名

ヴァンフォーレ甲府 上野原市サンクスデー

ヴァンフォーレ甲府のホームゲームを応援してみませんか!!

《ヴァンフォーレ甲府VSアビスパ福岡》
抽選で150組300人にチケットプレゼント!!

- 日時 9月17日（土）午後6時30分キックオフ（予定）
- 会場 山梨中銀スタジアム
- 招待席 A自由席（バックスタンド）



市では、「上野原市サンクスデー」として開催される、9月17日（土）のアビスパ福岡戦のチケットをプレゼントします。

- 応募対象 市内在住者
- 応募方法 往復ハガキに次の内容を記入のうえお申し込みください。（往復ハガキ以外無効）

《往信用おもて》〒409-0192 上野原市上野原3832

市教育委員会教育学習課上野原市サンクスデー係行

《往信用うら》①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号

《返信用おもて》①郵便番号 ②住所 ③氏名

《返信用うら》何も書かないでください。

- 応募締切 9月11日（日）当日消印有効
- ※応募者多数の場合は、抽選となります。
- ※抽選結果は、返信用ハガキで通知します。
- ※当日、会場にお越しの際に当選ハガキとチケット2枚を引き換えます。
- ※当選ハガキでは入場できません。

●申込み・問い合わせ

教育学習課社会教育担当（☎62-3409）

上野原市長

江口英雄



毎日小中学生
10名以下の少人数
で行う地域から、
子どもたち・保護

子どもたちのラジオ体操 に飛び入り参加

今年の夏は、市内各地域で行われた子どもたちのラジオ体操に、数カ所飛び入りで参加しました。

早朝のさわやかな朝焼けのなかで軽く汗をかき、子どもたちと一緒に楽しいひとときを過ごしました。

市内各地域で行われているラジオ体操は、まちなかの小さな空き地、昔ながらの神社の境内、小学校の校庭、市役所センタープラザなど、いろいろな場所で行われています。

私が子どもがいるのは、毎日どこでもあたりまえのようにラジオ体操が行われ、終わった後に大人からハンコを押してもらうのがとても楽しかったです。皆勤賞のときは、鉛筆やノートなどをいただいた記憶が懐かしく思い出されます。

そして、ラジオ体操が終わったあと、午前中の涼しい時間に夏休みの宿題や作業などをして、午後から友達とプールや川遊び、近くの山への冒険など楽しい夏休みを過ごしました。

今思い返せば、子どもたち、保護者、育成会、お年寄りのみなさんが一堂に会し、共にひとつのこと（今回はラジオ体操ですが）に向かつてわずかな時間でも共有することが、地域の絆を深め、地域力を高めていたのだと思います。

昨今、世間では地域の中でも人と人とのかわりが希薄化していると言われます。今回参加したラジオ体操は、人と人との「絆」、人と地域の「絆」などを醸成し、やがて「地域力」へと進化するものと思います。

そして、温もりのある地域社会へと発展していくのだから感じました。

「市民のみなさんと市長とのふれあいトーク」

でご理解ください。

●日時 9月27日(火)午前9時～11時

●毎月1回、2時間を目安に開催しています。

●方法 1人または1組(5人程度)を対象として、対話時

間はおおむね20分間です。

●場所 市長室

●申込み・問い合わせ
企画課政策推進担当 (☎62-3118) (FAX62-5333)

●メールアドレス
kikaku@city.uenohara.lg.jp

「飛び出せ、市長室!!」

市では、市内で活動しているサークルや集まりなどに市長が直接お伺いし、日ごろの活動を拝見しながら意見交換する「飛び出せ、市長室!!」を試行的に実施しています。

第3回目となる「飛び出せ、市長室!!」は、7月15日、桐原保育所で行われた「たまひよママのお茶会」に市長がお伺いし、参加者と意見交換し

ました。そのなかで「児童館みたいな子どもたちが集まる場所が欲しい」「子どもが気軽に遊べる公園が欲しい」など、さまざまな意見をお伺いしました。

飛び出せ市長室は、お伺いした意見を市政運営の一助として活用し、みなさんと市政に関する相互理解を深め、協働のまちづくりを推進していくことを目的としています。

今後も、引き続きみなさんのところにお伺いしご意見を伺いたいと思います。

●問い合わせ
企画課政策推進担当 (☎62-3118)



▲子どもとふれあいながら、参加者と意見交換する
江口市長

診療科(所)	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	両角・細川 進藤・前田	岡本・村田 石井・津久井大	両角・津久井大 反頭・牛島	津久井由・瀧山 津久井大・村田	岡本・村田 反頭・※1前田
小児科	午前	非常勤小児科医交替	赤羽	中根	長谷部	小林
小児心臓外科	午後				喜瀬(予約第1週)	
脳神経外科	午前	長坂	長坂	長坂	山梨大非常勤医師交代	長坂
外科	午前	高橋	吉田	吉田	高橋	高橋
胸部外科	午後				平良(予約)	
肛門科(外科併任)	午前	高橋	吉田	吉田	高橋	高橋
皮膚科	午前/午後	柴垣				川村
整形外科	午前	松山	※2	戸島	※3	須田
眼科	午前	後藤		館野	※4大野(予約)	※5大野(時間制限)
耳鼻咽喉科	午前/午後			水越		山本
泌尿器科	午前/午後	桜井		長尾		豊永
西原診療所	午前	※6				
秋山診療所	午前	※7	交代制	古屋		細川
	午後	岡本				

※土曜日は内科の診療(常勤内科医が週交替で診療)を午前中に行います。

- ※1 内科の金曜日は、第2・4週のみ前田医師が診療を行います。
 - ※2 整形外科の火曜日は、第2・3週が松原医師、第1・4週が西田医師の診療となります。
 - ※3 整形外科の木曜日は、第2・4週のみ中島医師が診療を行います。
 - ※4 眼科の木曜日の大野医師は、白内障手術対象の方のため、完全予約制外来です。
 - ※5 眼科の金曜日の大野医師は、午前10時30分までに受付した患者様の診療となります。
 - ※6 西原診療所は第1・3週のみ診療を行います。
 - ※7 秋山診療所の月曜日(午前)は、第1・3・5週が村田医師、第2・4週が岡本医師が診療を行います。
- ※診療予定は都合によりやむを得ず変更となる場合があります。(表は8月21日現在の予定です。)

男女共同参画ニュース スマイル NO.61

フォーラム「パパはイクメン」 アンケート結果のお知らせ

フォーラム「パパはイクメン」の参加者は、フォーラムを何で知ったかというアンケートの質問に対して、「友人知人から聞いた」が一番多く、その次がチラシと広報でした。U B Cの放送でも参加を呼びかける放送を流したのですが、日々の生活に忙しく、見てもらえなかったのかもしれませんが、今後は、放送の時間帯も考慮する必要があります。

また、参加者を増やすには、口コミが大事であることが分かりましたが、上野原のスマイルプランについては、まだまだ知名度が低いという結果になりました。委員会として大いに反省するところです。

寸劇については、つたない出来にもかかわらず、参加者に楽しんでもらえたようで、好意的評価をいただきました。また、イクメンの方の話を伺うと、今の子育て世

代の人たちは、寸劇のシナリオの男性よりも家事・育児を当然のこととしてやったり、やりたいと考えていることがわかりました。今後の練習には、シナリオの変更も視野に入れて、もっと現状にそったシナリオを考えていきたいと思えます。また、寸劇には、我と思う方が参加していただければ委員会としても大変嬉しく思います。

座談会は、家事・育児に積極的な人が多かったので、実りの多い会になりました。参加者からの評価は、良いと回答した方が多数を占めました。また、時間が短かったという感想を持った人もいましたが、他の人の様子などを聞くことができ参考になったことから、もう少し長い時間行って欲しかったようです。また、アンケート結果からは、共働きで子育ての大変さも分かりました。行政からの子育て支援がもっと必要であることもひしひしと感じました。

最後にパネリストになっていただいたパパさんたちは、とても素晴らしい人たちであるという賞賛の感想をいただいたことを報告して、アンケートの報告を終わります。

●問い合わせ 総務課行政防災担当(☎62-3117)
(上野原市男女共同参画推進委員会)

健康アイ



自殺を社会全体で考えよう

9月10日は「世界自殺予防デー」

日本の年間自殺者数は、1998年に3万人を超え、それ以来連続して3万人を上回っています。これは、毎日90人以上の人が命を絶っている計算になります。特に自殺は男性に多く、中高年男性の自殺が最も多い状況です。

いまや自殺は、がん、心臓病、脳卒中などに匹敵する健康問題となっています。

このような状況の中、厚生労働省では、7月6日に、これまで「4大疾病」と位置付けて重点的に取り組んできた、がん、脳卒中、心臓病、糖尿病に、新たに精神疾患を加えて「5大疾病」とする方針を決めました。

この方針の決定は、全国的

にうつ病や統合失調症などの患者数が増加し、従来の4大疾病をはるかに上回っている現状から、重点対策が不可欠と判断し決められたものです。

また、15人に1人は、死ぬまでの間に「うつ病」になると言われています。精神疾患も自殺も他人ごとではありません。自殺は、様々な悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」といえます。あなたのまわりに悩みを抱えている人はいませんか？かけがえのない「いのち」を守るため、まずは地域で自殺予防についての理解を深めましょう。

《自殺を防ぐためのヒント》

◆「気づき」家族や仲間の変化に気づいて声をかけましょう。

自殺を考えている人は、「死ぬしかない」と視野が狭まっていたり「孤立している」と感じています。声をかけることで「あなたは決してひとりではない」ということを理解してもらうことが重要です。

◆「傾聴」本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。

話しをじっくり聞きその気

持ちを肯定的に理解すると、その人は満足感を得ることができ、本来の自分を取り戻せます。

この傾聴は、大切な人を支えるうえで常に心がけたいことです。

◆「つなぎ」早めに専門家などに相談するよう促す。

抱え込んでいる問題や悩みを解決する方法を知らずに死を選んでしまうことほど残念なことはありません。専門家の支援を受けること、また、様々な支援の輪を広げていくことが大切です。

◆「見守り」温かく寄り添いながらじっくり見守る。

悩みは、一見元気になったように見えても繰り返し頭を占めるものです。本人が完全に乗り越えるまで、長期間見守る必要があります。

《優しさや思いやりの連鎖》

みなさん一人ひとりが、自殺を防ぐためのヒントを実践し、優しさや思いやりの連鎖を広げていくことが、うつ病や自殺を防ぐことにもつながります。みなさんも、自殺について今一度、真剣に考えてみましょう。

●問い合わせ 長寿健康課保健担当（☎62-4134）

福祉のひろば



敬老祝金等を支給します

市では、88歳と100歳以上の方の長寿を祝福するとともに市民の敬老意識の高揚を図り、地域社会の平和と福祉の増進に寄与することを目的に敬老祝金を支給します。また、山梨県においても県民敬老祝金品を支給します。

●支給対象

《市敬老祝金》

基準日9月15日に市内に住所を有し、1年以上居住している方

・88歳（5千円）

・100歳以上（5万円）

《県民敬老祝金品》

9月15日において満88歳の方、当該年度の3月31日において満100歳の方で、7月1日現在、県内に在住する方

・88歳（県産茶）

・100歳（5万円）

●支給時期

9月19日（敬老の日）まで、もしくは9月中

敬老会を開催します

市では、地区社会福祉協議会の協力により、75歳以上のみなさんを対象に、各地区で次のとおり敬老会を開催します。

■大目地区 9月18日（日）旧大目小体育館

■甲東地区 9月25日（日）旧平和中体育館

■四方津地区 9月25日（日）上野原西小体育館

■コモア地区 9月25日（日）センターコム集会所

■沢松地区 9月25日（日）旧沢松小体育館

■大鶴地区 10月1日（土）大鶴小体育館

■島田地区 9月19日（月）島田中体育館

■上野原地区 10月15日（土）上野原小体育館

■桐原地区 10月9日（日）桐原小体育館

■西原地区 10月2日（日）西原小体育館

■秋山地区 9月25日（日）秋山老人福祉センター

●問い合わせ 長寿健康課高齢者介護担当（☎62-4133）

保健だより 9月



問い合わせ——
保健担当
電話 62-4134

★乳幼児健診（9/1～10/10の予定）

	実施日	該当児
3～4か月児	9月21日(水)	平成23年4月25日～6月6日生
9～10か月児	10月5日(水)	平成22年11月16日～ 12月27日生
1歳6か月児	9月 8日(木)	平成22年1月1日～2月28日生
3 歳 児	9月 9日(金)	平成20年3月26日～5月15日生

※詳細については該当児にお知らせを郵送します。

★骨粗しょう症検診

- ◎対象者 市内に住民登録があり平成24年4月1日までに次の年齢になる女性
40・45・50・55・60・65・70歳
- ◎検診料 700円
- ◎内容 医師の診察(問診)・骨塩定量検査
- ◎検診日 9月20日(火)
- ※毎月第3火曜日(午後)の実施となります。
- ◎医療機関 上野原市立病院
- ◎申込み 直接、上野原市立病院へお申し込みください。
- ◎受付時間 午後1時～5時(土・日・祝日除く)
- ※市の集団検診との重複受診はできません。

★母子健康手帳交付・妊婦相談日

- ◎日 時 毎週火・木曜日(祝日除く)
午前9:00～11:00
- ◎持ち物 印鑑
- ◎場 所 保健センター(勤労青少年ホーム)
- ※車でお越しの方は、旧役場跡地に駐車してください。
- ※日時等でご都合のつかない方は、保健担当へお問い合わせください。

★乳幼児すこやか発達相談

- 「子どものことばが遅い」、「子どものくせが気になる」、「子どもがすぐかんしゃくをおこして大変」、「お友だちと上手に遊べない」などの悩みごとの相談を行っています。
- ◎日 時 9月26日(月) 予約制となります。
 - ◎スタッフ 心理相談員・保健師
 - ◎対 象 市内在住の就学前のお子さんと保護者
 - ◎申込み 保健担当へ電話でお申し込みください。

★子宮がん施設検診

- ◎対象者 市内に住民登録のある成人女性
- ◎検診料 1,500円
- ◎内 容 子宮頸部がん検診
- ※医師の判断で子宮頸部がん検診を実施した場合の自己負担金は2,200円となります。
- ◎医療機関 大月市：武者医院・大月市立中央病院
稚枝子おおつきクリニック
都留市：磯部医院・都留市立病院
- ※その他の医療機関を希望される方は保健担当にお問い合わせください(山梨県内のみ)。
- ◎申込み 保健担当へ電話でお申し込みください。
- ※市の集団検診との重複受診はできません。

★秋期小児まひ(ポリオ)予防接種

実施日	該当児
9月27日(火)	平成21年9月30日以前生
9月28日(水)	平成21年10月1日～平成22年3月31日生
10月 6日(木)	平成22年4月1日～7月31日生
10月13日(木)	平成22年8月1日～12月31日生
10月21日(金)	平成23年1月1日以降生

予約は不要ですが、会場の都合上、なるべく指定された日に受けてください。ただし、兄弟で接種する方がいる場合および指定された日に特段の理由で都合が付かない場合は、指定日以外に受けることも可能です。しかし、ワクチンを用意する必要がありますので、前日までに保健センターへご連絡ください。

- ◎場 所 上野原市立病院4階
- ◎受付時間 午後1:15～1:40
- ◎持 ち 物 母子健康手帳、予診票、筆記用具、体温計

★1日人間ドック

- ◎対象者 35歳以上74歳以下の国民健康保険加入者
75歳以上の後期高齢者医療制度の被保険者
- ◎健診料 自己負担金 14,200円(昼食代含む・オプション検査は別途)
婦人科を受診される方は16,400円(子宮がん1,500円・乳がん700円)
- ◎申込み お早めに各実施機関に直接お申し込みください。

※オプション検査・料金・実施日・送迎日・持ち物など、詳細は各施設へお問い合わせください。

実施機関	申込み・問い合わせ	送迎
上野原市立病院	0554-62-5121	なし
山梨県厚生連健康管理センター(甲府市)	0120-28-5592	一部あり
仁和会総合病院健診センター(八王子市)	042-644-3721	なし
クアハウス石和(笛吹市)	055-263-7071	一部あり
多摩相互病院(八王子市)	042-622-7268	なし



行政書士無料相談会のお知らせ

山梨県行政書士会では、10月の行政書士制度強調月間の取り組みとして、「行政書士電話110番」と「支部別無料相談会」を実施します。

《行政書士電話110番》

●開設期間 10月4日(火)～6日(木)

●電話受付時間 午前10時～午後4時

《支部別無料相談会》

●日時 10月15日(土) 午前10時～午後4時

●場所 下吉田コミュニティセンター(富士吉田市下吉田886)

●相談内容 遺言相続、成年後見、会社・法人設立、営業許可、事務代行など

●問い合わせ 山梨県行政書士会(☎055-237-2601)

応急手当講習会のお知らせ

市消防本部では、応急手当講習会を開催します。

●日時 9月24日(土) 午前9時～正午

●場所 島田コミュニティセンター

●内容 普通救命講習Ⅰ(心肺蘇生法、AED使用法、異物除去法、止血法)

●定員 30名

●受講資格 市内居住者または市内在勤・在学の中学生以上の方

●申込期限 9月19日(祝)

●費用 無料
※軽い運動ができる服装でお越しください。

《今後の講習予定日》

11月26日(土)、1月28日(土)、3月24日(土)

●申込み・問い合わせ 消防総務課警防救急担当(☎62-4111)

巡回無料法律相談会のお知らせ

山梨県弁護士会では、巡回

無料法律相談会を開催します。
●日時 10月14日(金) 午後1時～4時

※受付は、午後3時30分まで
●場所 秋山公民館

●担当弁護士 2名(山梨県弁護士会所属)

●相談内容 離婚・相続・土地等の賃貸借・交通事故・損害賠償・サラ金等消費者問題など

※時間的な制約から、先着15名程度で終了することがあります。

※相談事項をよく整理し、関係書類等をお持ちください。

●問い合わせ 山梨県弁護士会(☎055-235-7202)

子育てプレイルームのお知らせ

子育てプレイルームは就学前のお子さんを対象に、親子で安心して遊べる場所、保護者の情報交換の場所として開放しています。

●日時 9月7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)、10月5日(水) 午前9時～正午

●場所 もみじホール2階会議室2

※プレイルーム内において

「おもちゃ病院(第2、4週)の午前11時～正午」を開設しています。

●問い合わせ 福祉課子育て支援担当(☎62-3115)

秋山地区地域審議会委員を委嘱しました

秋山地区地域審議会は、合併にともなう行政区域の拡大により、地域住民の意見が合併後の市政に反映されにくくなるのではないかと懸念に對して、市町村の合併の特例に関する法律と合併前の両町村の協議に基づき、平成19年4月1日から8年間、旧秋山村の区域に、市長の諮問により審議または意見を述べる機関として設置しています。市では、平成23年4月から2年間、次の方を、秋山地区地域審議会委員を委嘱しました。

《秋山地区地域審議会委員》(敬称略)

会長 須藤樂春
副会長 杉本茂
委員 佐藤英雄
" 原田英二
" 野崎光一
" 原田佐助
" 安留紀久子

委員 落合秀光
" 原田弘喜
" 原田知明

●問い合わせ 企画課政策推進担当(☎62-3118)

自分の体力を知りましょう!

市教育委員会および富士・東部教育事務所では、平成23年度体力・運動能力調査を開催します。この調査は文部科学省主催で、成人の体力・運動能力を把握するために毎年行っているものです。参加者には、全国平均と比較した体力診断表をお渡しします。

●日時 9月15日(木) 午後5時30分～8時30分

●対象者 20歳～64歳の上野原市民の方

●測定内容 握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳びなど

●会場 もみじホール

●参加費 無料

●持ち物 運動靴・タオル・飲み物など

※運動のできる服装で直接会場にお越しください。

●申込み・問い合わせ 教育学習課社会教育担当(☎62-3409)

上野原市民ゴルフ大会 参加者募集

市教育委員会では、第7回上野原市民ゴルフ大会を開催します。

●日時 10月21日(金)
●場所 メイプルポイントゴルフクラブ

●申込資格 市に住民登録、または勤務先のある方、ゴルフ場の規約・マナーを遵守できる方

●申込方法 教育委員会および実行委員会に用意してある「ゴルフ大会参加申込書」に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて社会教育担当へお申し込みください。

●定員 40組160名(定員になり次第締切)

●申込期間 9月12日(月)～30日(金)

●参加費 30000円(賞品・パーティー代)
●プレー代 1万3500円(食事・キャディ・乗用カート付、消費税込み)、70歳以上1万2700円(年齢証明必要)

※チャリティー募金として、受付時に一人500円の募金をお願いいたします。

《実行委員》(敬称略)

□大目地区 水野忠義

□甲東地区 志村義夫

□四方津地区 木村信男

□コモア地区 土屋勝躬

□八ツ沢地区 小林輝男

□松留地区 大神田謙司

□島田地区 小鷹正利

□大鶴地区 市川正末

□上野原地区 原島清志、富田裕久、鷹取偉一、塚本浩、岡部和夫

□柵原地区 長田章

□西原地区 奈良長光

□秋山地区 野崎栄作、関戸正文、藤本保彦

●問い合わせ 教育学習課 社会教育担当 ☎62-3409

9月10日は「屋外広告の日」です

山梨県では、美しい県土づくりを進めるために「山梨県屋外広告条例」を定めています。屋外広告物(看板)を設置する場合、原則として知事または市町村長の許可を受ける必要があります。これから屋外広告物を設置する方やすでに許可を受けずに設置している方は、お問い合わせください。

《屋外広告の日一斉活動》

山梨県では、9月9日に屋外広告の日の記念事業として

「屋外広告の日一斉活動」を実施します。

●内容 違反屋外広告物の簡易除去や屋外広告物制度のPR活動

●問い合わせ 山梨県美しい県土づくり推進室 ☎055-223-1325

合同就職面接会のお知らせ

山梨産業労働部労働雇用課では、就職を希望する方と人材を求めている企業のための合同就職面接会を開催します。

●開催日時・場所
《甲府会場》9月14日(水) 午後1時～4時 ベルクラシック甲府3階エリザベト(甲府市丸の内1-1-17)

《富士吉田会場》9月12日(月) 午後2時～4時 ハイランドリゾートホテル&スパ2階富士(富士吉田市新西原5-6-1)

●内容 企業担当者との面接、職業相談コーナーなど

●参加対象者 平成24年3月新規大学等卒業予定者、一般求職者

※雇用保険受給資格証またはハローワークカードをお持ちの方はご持参ください。

9月の相談日

区分	日時	場所
児童巡回相談	8日(要予約) ☎62-3115 午前10:30～午後3:00	もみじホール3階和室
児童家庭相談室	毎週月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8:30～午後5:00	福祉課子育て支援担当 ☎62-1199
母子家庭相談	毎週月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8:30～午後5:00	福祉課子育て支援担当 ☎62-3115
ふれあい福祉相談	毎週木曜日 午前10:00～午後3:00	上野原老人福祉センター ☎63-3444
定例人権相談	9日・22日 午前10:00～正午	もみじホール3階会議室7 市役所会議室B
市税収納・納税相談	10月2日 午前9:00～正午	税務課カウンター ☎62-3113
行政相談所	20日 午前10:00～正午	市役所会議室A
障害者出張相談	15日(要予約) ☎62-3115 午後1:30～4:00	市役所会議室B
結婚相談所	毎週日曜日 午前10:00～午後3:00	織物工業協同組合 ☎63-3800
学校カウンセラー教育相談	毎週月・水・木曜日(祝日除く) 午前8:30～午後4:00	もみじホール相談室 ☎63-5700 ☎0120-28-7830

「キャンパスネットやまなし」入学者を募集

県生涯学習文化課では、県民のみなさんの生涯学習を応援します。さまざまな分野の講座情報を提供しています。

●参加企業 労働雇用課のホームページで会場ごとに順次公開します。
●ホームページアドレス <http://www.pref.yamanashi.jp/roseikoy/index.html>
●問い合わせ 山梨県産業労働部労働雇用課 ☎055-223-1562

「キャンパスネットやまなし」のホームページ上からお申込みください。

●問い合わせ 県生涯学習文化課 ☎055-223-1319
●ホームページアドレス <http://www2.manabi.pref.yamanashi.jp/campusnet/>

県民の日富士吉田会場 参加者募集

山梨県では、県民の日富士吉田会場で各種イベントを行います。また、イベントの参加者を募集します。

●日時 10月22日(土) 午前9時30分～午後3時

●場所 富士北麓公園陸上競技場前特設会場

●内容 オープニングセレモニー、市町村の特産品販売、屋台、フリーマーケット等

《ふれあい広場 ステージ出演者の募集》

●募集内容 内容は問いません。

※カラオケや公序良俗に反するもの、運営上支障となる発表は除く。

※出演者は、抽選により決定します。

●応募資格 県内に在住する団体・グループ

※プロ、アマは問いませんが高校生以下の方は保護者の承諾が必要です。

《フリーマーケット 出店者募集》

●募集区画数 25区画

※出店者は、抽選により決定します。

●出店料 500円

●申込先 (株)アドブレーション 企画制作局（「県民の日富士吉田会場」ふれあい広場・フリーマーケット運営委託先）(☎055-231-3311) (土日除く)

●申込期限 9月15日(木)

●問い合わせ 山梨県企画県民部県民生活・男女参画課 (☎055-223-1350)

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」

甲府地方法務局および山梨県人権擁護委員連合会では、高齢者や障害者をめぐる様々な人権問題の解決を図るための取り組みを強化するため、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。

●実施期間 9月5日(月)～11日(日)

●実施時間 午前8時30分～午後7時

※土日は、午前10時～午後5時

●相談担当者 甲府地方法務局職員および山梨県人権擁護委員連合会の人権擁護委員

●問い合わせ 全国共通人権相談ダイヤル(☎0570-003110)

障害者支援ネットワーク会議のお知らせ

《情報交換会等の開催》

障害者支援ネットワーク会議では、地域で生活する障害者（身体・知的・精神）や家族の方の日ごろの悩みの相談や情報交換、また福祉の充実を図るための話し合いや勉強会を、奇数月の第3水曜日に開催しています。

どなたでも参加できますので気軽にご参加ください。

●日時 9月21日(水) 午前10時～正午

●場所 市役所展示室3

●問い合わせ 相談支援事業所ドリーム宝(森島) (☎23-0460)

健康相談(骨粗しょう症予防)実施のお知らせ

市では、健康相談(骨粗しょう症予防)を実施します。

●対象 市内に住民登録のある今年度中に40歳以上になる方

●内容 超音波による骨密度測定(右足のくるぶしで測定)

定めます) ※測定が終わった方から説明を行います。多少お時間がかかる場合もありますので、ご了承ください。

●日程 次の表のとおりです。

実施日	場所	受付時間
9月13日(火)	市保健センター	9:30～11:00
9月13日(火)	市保健センター	13:30～15:00
9月14日(水)	島田コミュニティセンター	13:30～15:00
9月15日(木)	コモア2丁目(サウス)集会所	13:30～15:00

危険物取扱者試験のお知らせ

けた方は受診できません。 ●問い合わせ 長寿健康課保健担当(☎62-4134)

(財)消防試験研究センター 山梨県支部では、危険物取扱者試験を実施します。

●試験種類 甲種・乙種(全類)・丙種

●試験日・会場

・10月16日(日) 山梨英和大学(甲府市横根町888)

・10月23日(日) 都留文科大学(都留市田原3-8-1)

●願書受付期間

・書面申請 9月5日(月)～9月12日(月)

・電子申請 9月2日(金)～9月9日(金)

※土・日除く。

●願書受付場所 消防試験研究センター 山梨県支部(郵送可) (〒400-0026 甲府市塩部2-2-15)

●費用 無料

●申込み 不要

●持ち物 健康手帳(お持ちの方)、ボールペン

※素足での測定になるため靴下等は着脱の簡単なものでお越しください。

※今年度の集団検診・施設検診で骨粗しょう症検診を受

**松の手入れ教室を
開催します**

山梨県職業能力開発協会では、松の手入れ教室を開催します。

●内容 古葉のみみあげ、小すかし剪定、荒すかし剪定など

●日時 10月18日(火)午前9時～午後4時

●受講料 2100円

●定員 40名(最小開講人員10名)

●会場 山梨県立中小企業人材開発センター(甲府市大津町2130-2)

**素敵な出会いを
サポートします**

『ふれあいパーティー』参加者を募集します

市結婚相談所では、「素敵なパートナーを見つけませんか！」を合言葉に、出会いの場を創出する『ふれあいパーティー』を開催します。

結婚を真剣に考えている方、気軽にご参加ください。

●日時 10月16日(日)

午後1時30分～5時(受付午後1時～)

●場所 京王プラザホテル八王子(JR八王子駅前)

●内容 パーティー方式(軽食)

●参加資格 男女共 25歳以上50歳以下の独身の方(ともに再婚可)

●参加費 男性 7,000円 女性 3,000円

●申込期間 9月12日(月)～10月3日(月)

●募集人数 男女とも25名(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)

※抽選の場合は、10月7日以降に、参加できる方へ決定通知を発送します。

※抽選から外れた方には、通知いたしませんのでご了承ください。

●申込方法・問い合わせ ハガキ・ファックスで、①住所②氏名③年齢④職業⑤連絡先⑥初・再婚⑦趣味⑧自己PRを必ず明記のうえ、次の宛先までお申込みください。また、電話でも受け付けます。

※電話受付は、午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

〒409-0192上野原市上野原3832 福祉課福祉総務担当《市結婚相談所事務局》(☎62-3115・FAX30-2041)

**職場でのトラブルで
お困りのみなさんへ**

山梨労働局では、労働関係に関する事項についての個々の労働者と事業主との間の紛争(個別労働紛争)の解決を支援するため、総合労働相談コーナーでの相談や情報提供、紛争調整委員によるあっせん

●申込方法 電話、ファックスでお申し込みください。
●申込締切 10月11日(火)
●申込み・問い合わせ 山梨県職業能力開発協会(☎055-243-4916)

**日本赤十字社から
お願い**

日本赤十字社では、7月に発生した新潟県・福島県の大震災により被災された方に対して支援を行うため、義援金を募集しています。みなさ

等を無料で行っていきます。詳しくは、お問い合わせください。
●問い合わせ 山梨労働局総務部企画室(☎055-225-2851)、都留労働基準監督署(☎0554-43-2195)

んの温かいご支援をお願いします。

●募金期限 10月31日(月)
●募金場所 市役所福祉課カウンターに募金箱を設置しています。
●募金場所 市役所福祉課カ



●問い合わせ 福祉課福祉総務担当(☎62-3115)

広
告



くもんの先生募集中

- ★多くの子どもたちとの出会いの中で、自分自身も成長できるとてもやりがいのある仕事です。
- ★充実した研修制度がありますので、教育の仕事に携わったことがなくても心配ありません。
- ★各種援助制度による収入面のサポートもありますので、安心して開設できます。

資格:50歳までの女性

**「くもんの先生」
募集説明会を
随時行っています。
まずは、お気軽に
お問い合わせください。**

KUMON ☎0120-834-414

受付時間は9時半～17時半(土・日・祝日を除く)

<http://www.kumon.ne.jp/inst/> くもんの先生 検索



わが家の主役



島田地区 小俣 ^{あやな} 絢愛ちゃん（5歳1か月）
^{よしまさ} 善雅くん（2歳10か月）
^な 結愛ちゃん（1歳5か月）
 貴士さん朱美さんの長女・長男・二女
 “仲良く元気に育てね。”

巖地区 喜多 ^{たくみ} 拓海くん（6歳11か月）
 なつみちゃん（4歳0か月）
 茂樹さん英美里さんの長男・長女
 “明るく素直で優しい子に育てね！”

掲載写真募集！掲載したい写真をお持ちのうえ企画課までお越しください。
 問い合わせ 企画課政策推進担当（電話62-3118）

伝言板
 富士・東部保健福祉事務所（富士・東部保健所）
 富士吉田市上吉田1-2-5（☎0555-24-9032）
<http://www.pref.yamanashi.jp/ft-hoken/index.html>

9月20日～26日は
 動物愛護週間

ペットにとつての幸せとは、飼い主に愛され、しっかりと世話をされて育てられ、最後まで飼い主と一緒に暮らすことです。

飼い主は、人と動物が共存して生活できるように最後まで飼育責任を果たしましょう。

また、飼っている犬・ねこがいなくなった場合は、すぐに保健所・市町村・警察署にご連絡ください。県のホームページでは迷子の犬・ねこの情報を掲載しています。

《動物愛護デーイベント》

●日時 9月23日（祝）午前10時～

●場所 笛吹市スコレーセンター

●内容 動物クイズ、ポニー体験乗馬等

《犬の飼い方教室》

●日時 9月28日（水）午後2時～

●場所 富士吉田合同庁舎

●内容 犬の本能・習性、しつけ等（実演あり）
 ●問い合わせ 衛生課（☎0555-249033）

結核は国内で最大の感染症です

《9月24日～30日は結核予防週間です》

●最近の結核の傾向

- ・高齢者は発病率が高く、老人施設等で集団感染の発生の恐れがある。
- ・若年層は未感染のため、菌を吸込むと感染しやすい。
- ・かぜだと思ひ発見が遅れ、周囲の人々にうつす恐れがある。

●注意するポイント

- ・長引く咳や発熱が続くときは早めに受診すること。
- ・毎年1回は定期健康診断を受けること。
- ・乳児は生後6か月までにBCG接種を受けさせること。

●問い合わせ 地域保健課（☎0555-249035）

おめでた
 おくやみ

◎この欄は、市役所市民課に希望があった方のみ掲載しています。
 ※敬称略 順不同
 (一)は、誕生の場合は保護者、死亡の場合は届出人
 〓7月中届出分〓

誕生

- 大鶴地区 尾形愛生（光生）
- 巖地区 市川龍生（優大）、宮嶋優衣（健太郎）
- 上野原地区 高橋悠奈（二修）
- 柗原地区 黒田悠貴（忠廣）
- 秋山地区 佐藤ゆう（広幸）、小俣紫音（哲哉）

婚姻

- 島田地区 河内将近〓水野友紀江
- 上野原地区 岡部修二〓佐藤明恵
- 大山貴史〓小泉恭子
- 佐藤洋和〓岡部玲子
- 秋山地区 原田正樹〓土橋奈緒実



新着図書案内

一般書

◆『コラプティオ』

真山仁／著 文藝春秋

震災後の日本を復興に導くカリスマ総理・宮藤。若き指導者に国民からの支持が集まるが、新聞の特ダネ記事が官邸の暗部を暴き出す……。

◆『介護退職』

楡周平／著 詳伝社

東京の総合家電メーカーで部長をしている唐木。ある日、故郷で暮らす老母が雪かき中に骨折し、介護を任されることになる……。

◆『ガラスのタワーゲット』

安萬純一／著 東京創元社

世田谷のレストランで爆破事件が起きた。破砥功児が代表を務める探偵事務所に入りする大学生・殿井は、自分と同一年の若者が犠牲となった事件に興味を持ち……。

◆『アキバの帝王』

新堂冬樹／著 講談社

非常な手法で企業買収を次々に成功させ、裏社会で名をあげる桐谷は、芸能プロ買収を計画。

◆『心に吹く風』

宇江佐真理／著 文藝春秋

ひとり息子の伊与太が修業先をとびだし、家に戻ってきた。心配する伊三次とお文をよそに、奉行所で人相書きを始めるが……。

◆『謙信の軍配者』

富樫倫太郎／著 中央公論新社

若き景虎の軍配者となった冬之助。だが実際に戦況を支配していたのは景虎その人だった。

児童書

◆『ハティのはてしない空』

カービー・ラソン／作 杉田七重／訳 鈴木出版

◆『ターウィンと出会った夏』

ジャックリオン・ケリー／作 斎藤倫子／訳 ほるぷ出版

◆『パンキン！』

令丈ヒロ子／作 講談社

◆『おさるのかわ』

いとつひろし／作・絵 講

◆『珍獣病院』

田向健一／著 講談社

絵本

○『ありんこのアリー』

みやにしたつや／作・絵 金の星社

○『教会ねずみと のんきなねこ』

グレアム・オークリー／作・絵 三原泉／訳 徳間書店

○『じゃがいも アイスクリーム？』

市川里美／作 B1出版

○『どうしてダブって みえちやうの』

リン・アヴィル／絵 岩崎書店

○『がたびしくん』

たしろちさと／作・絵 P HP 研究所

☆子ども映画会☆

『ブレメンの音楽隊』ほか

◎日時 9月10日(土)

午前10時～午前10時40分
午後2時～午後2時40分

☆おはなし会☆

『きちょうめんはなまけもの』ほか

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

○は休館日

☆リンデンドーム朗読館☆

『貧の意地』

太宰治／作 他

◎日時 9月18日(日)

午後2時～

◎上野原朗読の会

☆親子文芸講座☆

『ビーズ教室』

太宰治／作 他

◎日時 9月24日(土)

午後2時～3時

☆開館時間☆

午前9時30分～午後5時
節電のため開館時間を短縮しています。

死

亡

大目地区

上條晃(仁)、上條房男(カネ子)

甲東地区

和智清廣(修)

巖地区

岡部富子(稔)、飯島住好(敬治)

島田地区

小鷹登(信子)

上野原地区

小俣濱子(康雄)、和智末子(義康)、大竹由記夫(笑子)、大神田昭(芳江)

桐原地区

鷹取孝子(孝一)、坂本公男(幸男)

秋山地区

関戸和子(剛次)、関戸喜八(公造)、加藤菊俊(成一)

《訂正とお詫び》

広報つえのはら8月号「我が家の主役」で誤りがありました。正しくは、次のとおりです。申し訳ありませんでした。

《正》

写真右

上野原地区 津田琉温くん

写真左

上野原地区 長田花音ちゃん



カメラアングル

●地域のお話を寄せてください。
企画課政策推進担当 電話62-3118



●大鶴小学校タイムカプセル

8月11日、大鶴小学校で、タイムカプセルを掘り起こしました。これは、平成12年度卒業生が卒業を記念して埋めたもので、当日は、約30人の卒業生が集まり、約10年前に埋めた思い出の品を見つけながら、小学生時代の話で盛り上がりました。



●保育所・幼稚園交流会

8月3日、桐原保育所で、第1保育所、第2保育所、桐原保育所、沢松幼稚園との交流会が行われました。当日は、元気いっぱいの園児たちが、シャボン玉やプール遊びなどを楽しみ、日ごろふれあうことの出来ない園児と交流を深めていました。



●新一地区ラジオ体操

8月15日～19日の間、新一地区育成会では、大鷲神社でラジオ体操を行いました。期間中は、地域の子どもや大人たちが参加し、すがすがしい朝陽を浴びながら体操を行いました。また、8月17日には、江口市長が訪れ、地域のみなさんと一緒に体操をしました。



●県政ひざづめ談義

7月21日、旧桜井小学校で、「県政ひざづめ談義」が行われました。これは、横内正明県知事と県内の各種団体とが地域の身近な話題などについて意見交換をするもので、今回は、秋山地区の桜井ファームに知事が訪れ、参加者からは活発な意見が出されました。

人口と世帯	
人口 ●	26,438人 (－31)
男 ●	13,217人 (－11)
女 ●	13,221人 (－20)
世帯 ●	9,991世帯 (－3)
平成23年8月1日現在	
() 内は前月比	

表紙の写真

古民家でハーブ演奏 ♪♪

7月30日、はたけっとマーケット2011実行委員会では、西原びりゅう館を中心に、はたけっとマーケット2011を行いました。当日は、古民家を使ったカフェやハンモック体験などに人気が集まり、たくさんの来場者で賑わいました。また、古民家で行われたハーブ演奏では、外から聞こえてくるひぐらしの声や夏の夕暮れの様子がハーブの音色と合わさり、非日常的な空間を作り出していました。演奏終了後は、演奏に聴き入っていた来場者から、心のこもった拍手がハーブ演奏者に送られました。



この広報は、環境保護に配慮した再生紙と、植物性大豆油インキを使用しています。